

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	7005	(H.26)No.	7005
-----------	------	-----------	------

事務事業名	農業集落排水事業特別会計		
担当部局名	担当室名	室長名	
上下水道部	経営総務室	飯田 玲子	

会計区分	事業コード
農業集落排水事業特別会計	(中事業名)※予算書事業名
款	
項	(小事業名)
目	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	策 3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
基本政策	策 3	快適な生活環境づくり
施策	策 1	下水道等
小施策	策 2	農業集落排水処理施設の整備
重点施策コード		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
農業集落排水処理施設を整備することにより、公共用水域や農業用排水の水質保全及び農村地域の生活環境の改善を図ります。
事業内容
比奈知農業集落排水施設整備事業 計画処置人口:1,320人、管路:14km、汚水処理施設:1式 全体事業費:1,731,000千円(事務費除く) 平成23年度~平成26年度:737,316千円 路線測量、管路・処理施設設計、管路施設 平成27年度:531,000千円 管路設計等、管路、処理施設(下部工) 平成28年度:462,684千円 管路設計等、管路、処理施設(上部工、機械・電気工)

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	○比奈知農業集落排水施設整備費 <H25繰越分 112,000千円> ・管路施設工事 <H26現年分 117,464千円> ・管路施設工事 <H27への繰越明許費 97,734千円> ・管路施設工事 ○総務管理費 186,561千円 ○公債費(元金) 150,027千円 ○公債費(利子) 75,732千円 ○基金積立金 16,547千円	○比奈知農業集落排水施設整備費 532,346千円 ・管路工L=2.4km ・処理施設(下部工) ○総務管理費 197,259千円 ○公債費(元金) 159,687千円 ○公債費(利子) 76,059千円 ○基金積立金 1,649千円 ○予備費 10,000千円	○比奈知農業集落排水施設整備費 ・管路工L=2,830m ・処理施設(上、機、電) ○総務管理費 ○公債費(元金) ○公債費(利子) ○基金積立金 ○予備費	○総務管理費 ○公債費(元金) ○公債費(利子) ○基金積立金 ○予備費	○総務管理費 ○公債費(元金) ○公債費(利子) ○基金積立金 ○予備費

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	(112,000千円) 546,331千円	977,000千円	956,275千円	505,504千円	473,797千円
内訳(千円)					
国・県支出金	(51,500) 43,850	231,133	267,300	37,800	0
地方債	(51,000千円) 132,400	315,400	255,300	63,000	68,300
その他()	(9,427) 207,809	223,838	218,673	187,730	192,730
一般財源	(73) 162,272	206,629	215,002	216,974	212,767
人工数					
職員	2.75人	2.75人	2.75人	2.75人	2.75人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(112,000千円) 546,331千円	977,000千円	956,275千円	505,504千円	473,797千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
<ul style="list-style-type: none"> 工事着手により地元関係者が関心を持ち始めたように感じられます。 処理場の老朽化による修繕料などの維持管理費が増加しました。 使用料がH24年4月より下水道料金と統一化の従量制となり、結果として減収となっております。 	<ul style="list-style-type: none"> 比奈知地区の事業完了に向けて効率的な工事の発注に努めます。 耐用年度を考慮した適切な維持管理に努めます。 農集未接続世帯への接続勧奨文書等により、接続率の向上に努めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	農業集落排水施設を利用できる割合及び農業集落排水施設に接続している人口の向上。 農業集落排水の処理区域548.9ha、整備人口6,273人、普及率7.78%に達しました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	
農村部の生活環境及び水質保全確保のため整備が必要です。	

6. 事務事業の取組に関する主な市の計画

名張市下水道整備マスタープラン